

「ひたちなか市まちづくりニュースレター」は今号より、紙面をリニューアルし、ひたちなか市で行われている協働事業の紹介や、まちづくり活動、地域コミュニティ組織の情報などをお届けいたします。

公民館等の地域運営がはじまっています

より利用しやすく親しまれる
地域づくりの中心として

公民館等（公民館、コミュニティセンター、学習センター）は、これまでの生涯学習の機能に加え、地域づくり活動の場としての役割が大きくなってきています。そのなかで公民館等は、より利用しやすく、地域に親しまれ、人々が集まる施設になっていくことが求められています。

そこで、これまで自らの地域を明るく住みよくするためにさまざまな活動を行ってきた各地域の「コミュニティ組織」による、公民館等の「地域運営」がはじまっています。

■今後の公民館等の地域運営予定■

現在、ひたちなか市には中学校区を単位とした9つのコミュニティ組織があります。平成25年度には下表の4つの施設において、地域のコミュニティ組織による地域運営が行われます。

施設の名 称	運 営 組 織
大島コミュニティセンター	大島コミセン地区地域づくりの会
田彦コミュニティセンター (現 田彦公民館)	田彦中学区地域づくりの会
平磯コミュニティセンター (現 平磯学習センター)	平中学区明るい地域づくりの会
湊公園ふれあい館 (現 那珂湊勤労青少年ホーム)	湊中学区地域を住みよくする会 (ふれあい館運営委員会)

また、残る5つの公民館（市毛、津田、前渡、佐野、那珂湊）においても、平成26年度の地域運営に向けて、それぞれのコミュニティ組織と協議を進めています。

1 中地区コミュニティセンター 地域運営から1年

平成24年4月1日からコミュニティ組織「一中地区地域のふれあいを広める会」による、「1中地区コミュニティセンター」の地域運営が始まりました。

1中地区コミュニティセンターの運営は、コミュニティ組織と市や教育委員会が協議を重ねながら、必要な手続きや規約等の整備を行い、地域に移行することができました。約1年が経過しましたが、地域の方々の理解と協力により順調に運営されています。



▲1中地区コミュニティセンターでは、「ひな祭り」行事に向けて、地区の広報紙を通じた呼びかけを行い、地域の方々から合計6セットのひな飾りが寄贈されました。

ひな飾りは、コミュニティセンター内の各所に飾られ、来館者の目を楽しませてくれました。

地域運営後、1中地区コミュニティセンターでは、こうした行事や、さまざまな地域独自の事業が行われています。

1 中地区コミュニティセンターが目指す地域運営施設

地域に親しまれ、地域に愛される施設

小さな子どもたちから高齢者にいたるまで、幅広い世代の人たちが集まる施設を目指しています。また、季節感のある親しみやすい施設を目指し、四季の行事や1中地区コミュニティセンター独自のイベント等に取り組んでいます。

●地域の方々手作りによるペットボトルツリーの飾り付け



●1中地区コミュニティセンターの四季行事

6月	7月	10月	12月	3月
グリーンカーテン	七夕飾り	お月見飾り	ペットボトルツリー	ひな祭り

利用しやすく、集まりやすい施設

1中地区コミュニティセンターでは、地域運営により地域独自の取り組みを行うことで、施設利用の自由度や利便性が高まり、さまざまな地域活動が活発に行われています。

■ 1中地区コミュニティセンターの取り組み ■

- ・地域住民のボランティアによる植栽や施設維持活動
- ・コミュニティセンター車を使用した防犯パトロールの実施
- * 今後も、地域の実情に合った独自の取り組みが展開されていきます。

●地域を守る、防犯パトロール



地域の声 ～地域運営がはじまって、こんなことがありました～

佐野 美知子さん (西中根)

中村 和正さん (三反田)

1中地区コミュニティセンターが地域で運営されると聞いたとき、「どのように変わるのかな」と思いましたが、すぐにわかりました。

私はできるだけ季節感を大切にして、地域に親しまれる施設であってほしいなと日頃より思っておりましたが、地域運営後、七夕・お月見・クリスマス・ひな飾りとたくさんの季節の行事が行われました。特にクリスマスには、寒い夜でしたが仲間とともに「きよしこの夜」を歌い、とても感動しました。

これらの企画・運営にはご苦労があるとは思いますが、地域の皆さんはとても楽しみにしており、コミュニティセンターに足を運ぶ回数も増えそうです。

趣味の仲間とともに1中地区コミュニティセンターを利用して3年目に入った。私は地元で伝わる大道芸「がまの油売り」を演じるほか、詩吟の会に所属して活動している。どちらも大きな声を発するため、自宅での練習は近所への迷惑を考えるとできない。気兼ねなく大きな声で練習ができるコミュニティセンターの存在は大いにありがたい。

先日、コミュニティセンター使用許可申請に伺った際、受付に心和ませるBGMが流れていて、いかにも「地域運営への転換」を感じた。今後とも、地域の人たちに愛される施設であり、気軽に利用でき、心から満足できるよう、更なる充実を願っている。

まちづくり市民会議

まちづくりは「市民が主役」です

まちづくり市民会議は、各中学校区（市内9地区）にそれぞれ置かれているコミュニティ組織が運営していくことになります。市民会議の運営にあたっては、地域から選出された委員の方々が中心となり、誰もが気軽に参加できる市民会議を目指しています。

「市民会議」のしくみ

①それぞれの地域において「自分たちの住む地域で問題となっていること」、「こうすればもっと住みよくなるのではないか」という課題について、自由に話し合うことから始まります。そして、課題の解決策を見つけ出して、自分たちの地域でできることは、自分たちで取り組みます。

②地域をこえて市全体で取り組む課題については、各コミュニティ組織間で情報を共有し、関係機関や行政と協議のうえで、公共の利益の増進に効果がある内容は市の施策に反映されます。



▲田彦中学区まちづくり市民会議（ワークショップで住民参加！）研修風景

*コミュニティ組織連絡協議会・・・市内9地区のコミュニティ組織の代表者等で構成された協議会で、各市民会議で出された共有すべき課題の検討や情報交換などを行っています。

「コミュニティ組織」ってなんですか？

「コミュニティ組織」とは、地域の交流活動を盛んにし、明るく住みよいまちづくりを進めることを目的として活動している、地域の人たちによって構成される組織です。

ひたちなか市には、各中学校区（9地区）にそれぞれのコミュニティ組織が置かれています。

コミュニティ組織が取り組んでいる主な事業

- ・地区運動会、コミュニティまつりの企画・運営
- ・少年の主張大会の運営、介護講習
- ・環境美化運動（清掃活動、花苗植えなど）

ひたちなか市のコミュニティ組織

- ・一中地区地域のふれあいを広める会
- ・二中学区地域の輪をつくる会
- ・前渡を明るく住みよくする会
- ・佐野の和を推進する会
- ・大島コミセン地区地域づくりの会
- ・田彦中学区地域づくりの会
- ・湊中学区地域を住みよくする会
- ・平中学区明るい地域づくりの会
- ・阿中学区明るく住みよい地域をつくる会

■コミュニティ組織における市民会議の取り組み事例■

コミュニティ組織	取り組み状況
一中地区地域のふれあいを広める会	・4つの課題（空家・空地への対応、青少年非行防止・防犯ネットワークの構築、災害時活用マップ等の整備、高齢者・子育て家庭の居場所づくり）をテーマとして取り組むこととし、課題ごとの分科会において検討しています。
湊中学区地域を住みよくする会	・「公民館の地域運営」、「自治会未組織地区の解消」をテーマとし、課題解決に取り組んでいます。 ・那珂湊勤労青少年ホームの平成25年4月からの地域運営に向けて準備を進めています。

*その他の各地域コミュニティ組織についても、地域ごとに話し合いを行い、課題の絞り込みなどに取り組んでいます。

ピックアップ「協働」 ひたちなか市の「協働事業」を紹介します。

ワイワイふれあい館



▲「ひなまつりイベント」で世代間交流

高齢者の健康づくり・生きがいつくり、高齢者と若い世代と子どもたちの世代間のふれあい交流活動を支援・実施する施設です。

高齢者自身が病気予防の学習をすることを目的とした、リハビリ体操、認知症・介護予防学習会などさまざまな取り組みを行っています。

高齢者から子どもまで、地域みんなが互いに支え合い、楽しく暮らしていく方法を実践しています。

特定非営利活動法人 暮らし協同館なかよし



▲生鮮食品やお惣菜などの販売

「食の支援と健康維持、介護予防」「地域産業の支援と食の安全」などを活動目標として、主に高齢者や障がい者の生活を支援する活動を行っています。

地域の人たちが近所で買い物ができる場所の提供、手作りお惣菜の販売、健康をテーマにした講座の開催や趣味の教室、子育て交流会など「生きがいつくりの場の提供」、「子育て支援」といったコミュニティ協働事業を行い、地域を守り、支えています。本市の目指す「市民協働のまちづくり」を実践する市民活動団体です。

市民交流センターひたちなか・ま



▲コミュニティギャラリーを活用した展示

「市民交流センターひたちなか・ま」は、勝田駅東口再開発ビル「win-win (ウィン-ウィン)」内において、市とNPO法人未来ネットワークひたちなか・まが協働で運営しています。

市民の交流と活動の拠点として、ボランティア講師による講座の開催、会議や学習会に使える多目的室の貸出、市民の活動を支援するための情報提供など各種事業を実施しています。

また、1階のコミュニティギャラリーは、市民活動団体の展示・発表の場として活用されています。

まちづくり活動PR ラジオ放送中！！

コミュニティFM放送を利用し、市内でまちづくり活動をしている団体にスポットをあて、その活動を紹介していく番組「まちづくり情報館「ひたちなか」」を放送しています。放送日は、毎月第2、第4木曜日、12時から12時15分です。

☆FM ばるるん < FM76.2MH z >

※下記インターネットでもラジオ放送が聴けます。

☆FM ばるるんホームページ

< <http://www.fmpalulun.co.jp/> >

げんき-**NET**ひたちなかブログ

「げんき-**NET**ひたちなかブログ」は、ひたちなか市の市民活動サポートバンク「げんき-**NET**ひたちなか」を運営する「市民活動コーディネーター」のブログです。

その中で、「まちづくり情報館「ひたちなか」」で放送された時の出演者の様子、後日談などを随時掲載していきます。ぜひご覧ください。

☆げんき-**NET**ひたちなかブログ

< <http://blog.canpan.info/genki-net/> >